

ようこそ！ 南千住駅前保育所(おひさま保育園)へ

南千住駅前保育所の特徴

当園は、駅前という交通に便利な立地条件を活かし、保護者が子育てしながら就労できるよう働く親のニーズに対応しております。産休明け保育や延長保育、一時保育、病後児保育などの支援事業を積極的に取り入れており、子育てサロンを実施し地域のコミュニケーションの場としても保育所を開放しています。

保育内容には、今日の核家族化、少子化の中で失われつつある異年齢の集団生活を取り入れた「異年齢保育」を導入し、社会生活の基本として最も大切な思いやりを身に付け、人間関係を自然のうちに学び、体験できる保育を行います。また、自分の思いを十分に伝えることができない乳幼児期であっても、大人と同じように人格を持った一人の人間として人権や個性を尊重した保育を行います。



【施設の目的】

当園は、保育を必要とする乳児及び幼児を日々受け入れ、保育事業を行うことを目的とする。

【施設の運営方針】

- 当園は、保育の提供に当たっては、入園する乳児及び幼児の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努めるものとする。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密接な連携の下に、児童の状況や発達過程を踏まえ、養護と教育を一体的に行うものとする。
- 当園は、乳児及び幼児の属する家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、乳児及び幼児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めるものとする。
- 当園は、「荒川区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準等に関する条例(平成26年10月23日)」その他関係法令・通知等を遵守し、事業を実施するものとする。



【保育理念】

- 一人ひとりの子どもを大切にし、保護者や地域社会から信頼され、選ばれる保育所を目指す。

【保育方針】

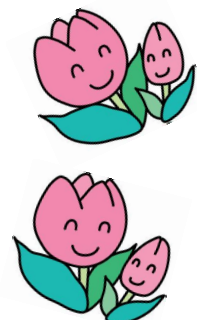
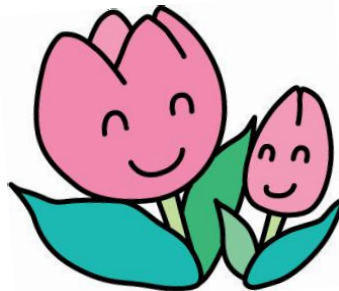
- 地域社会との交流をもち、安心して子育てができる保育所を目指す。
- 食育を通して心身ともに健やかな子どもを育成する。
- 子どもの人権や個性を尊重した保育をおこなう。
- 家庭的な雰囲気の中で豊かな感受性を育む。



【保育目標】

- あいさつができる元気な子ども
- いのちの大切さを感じられる子ども
- のびのびと自分を表現できる子ども
- 思いやりのあるやさしい子ども

これらの実現に向けスタッフ一同努力し、お子様の健やかな育ちのお手伝いをしていきます。



I 施設概要

1 園の概要

- ☐ 名称 公益財団法人鉄道弘済会 南千住駅前保育所（おひさま保育園）
- ☐ 所在地 〒116-0003 東京都荒川区南千住4丁目3番2号
- ☐ TEL 03-5615-3088 FAX 03-5615-3087
- ☐ 開設 平成23年4月1日
- ☐ 敷地面積 566 m²
- ☐ 建物 構造：鉄筋造一部3階建 延べ床面積：702 m²
- ☐ 認可定員 48名

クラス	にじ	ほし		うみ			48名
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
定員	8名	8名	8名	8名	8名	8名	
年齢カラー	あか	オレンジ	きいろ	ピンク	きみどり	あお	

- ☐ 職員数 園長1名、副園長1名、主任保育士1名、
保育士25名、調理員4名、（栄養士を含む）
看護師2名、（うち1名は病後児保育事業看護師）
事務員1名、嘱託医(小児科)1名。
- ☐ 受入年齢 産休明け（生後57日目）から就学前までの乳幼児
- ☐ 保育標準時間認定（11時間保育）

【対象年齢：満10か月～】 7：15～18：15

【対象年齢：10か月未満】 8：30～17：00
- ☐ 短時間認定 9：00～17：00

（育休中の方は短時間認定となります）
- ☐ 休園日 日曜日・祝日・年末年始
- ☐ 延長保育 有料です 18：16～19：15

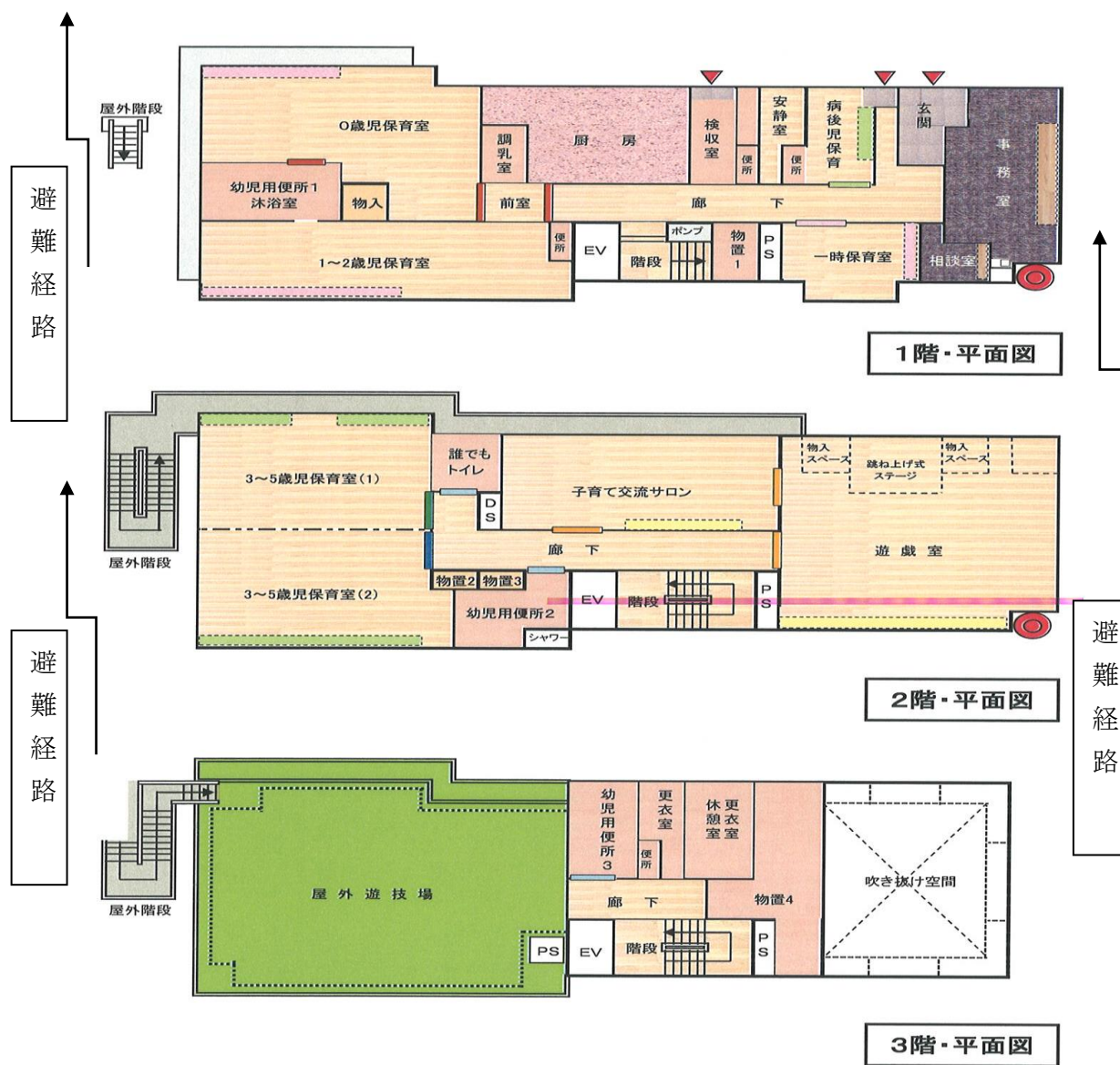
「実施申込書兼同意書」「勤務証明書」が必要です。

＊詳しくは5ページに記載
- ☐ 土曜保育 保護者全員が土曜日勤務の場合のみ利用できます。臨時的に利用を希望する時は、土曜保育申込書と土曜保育利用専用就労証明書の提出が必要です。用紙は当園にあります。



2 園舎図

南千住駅前保育所 平面図



3 事業概要



◆ 0歳児保育事業

生後57日目からご利用できます。

◆ 特別支援児保育事業

障がいのあるお子さんと日常生活の中で触れ合い、共生していく事を自然に体感し学ぶことを目的としております。

◆ 延長保育事業

- ・ 満1歳以上のお子さんが対象です。(誕生日を迎えた日より利用できます。)
- ・ 利用時間は、18:16～19:15までの1時間
- ・ 事前に「実施申込書兼同意書」と「勤務証明書」が必要です。
(ご利用前月20日までに提出。)
- ・ 延長保育希望者が定員(12名)を超えた場合、利用できないことがありますので予めご了承下さい。
- ・ 延長保育料(おやつ補食代込み)は月単位とし、荒川区立・公設民営の保育所に準じた料金となります。集金袋を配付致しますので利用月翌月の15日までに保育園へ直接お支払ください。

* 延長スポット

- ・ 保護者の方の就労等に伴う臨時的な延長保育を実施しています。定員は延長保育の空枠又は11時間保育の空枠分を利用します。
- ・ 満1歳以上のお子さんが利用できます。
- ・ 利用できる時間と回数・・・月～金曜日の開園時間
一世帯当たり月8回まで
- ・ 利用料金は、階層区分に関係なく、下記の利用料金が発生します。
園児一人当たり 30分以内400円 30分超え800円
- ・ 保育標準時間前の登園、または過ぎてお迎えになった全ての方に、スポット料金が発生します。(特に短時間認定の方は9:00～17:00以外の時間帯にスポット料金が発生します。登園時間にお気を付けください。)

◎閉園の19:15を過ぎたお迎えに関しては、1回2,000円を集金させていただきますのでご注意ください。

◆ 一時保育事業

冠婚葬祭の出席、地域・学校行事等への参加、仕事・研修・講習への参加、リフレッシュ(育児疲れの解消)などの理由で、一時的に保育を必要とするお子さんをお預かりしています。

* 対象となるお子さん

- ・荒川区在住で、健康であり、かつ、集団保育が可能な生後6ヶ月～小学校就学前までのお子さん。

* ご利用日時

- ・月曜日から土曜日の8:30～17:00まで(2024.4.1より9:00～)の必要な時間。一日の定員は6名。
- ・利用できる日数 一世帯あたり月10回まで。
(但し、日曜日、祝日、年末年始と園の行事日は除きます。)

* 一時保育料

- ・ご利用時間 4時間以内 2,000円 4時間超6時間以内 3,000円
6時間超 4,000円
※上記金額には、おやつ・昼食代(300円)を含みます。
- ・兄弟姉妹が同時に利用の場合は、2人目以降から上記に定める保育料の半額になります。

* 利用について

- ・利用開始前の説明日の予約は、電話にて受け付けます。(9:30～17:00まで)
- ・一時保育申請書、一時保育児童記録、健康保険証、乳児医療証のコピー、母子手帳を持参し、お子さんとご来園下さい。

* 利用予約について

- ・ご利用希望日の1週間前の9:30から前日の12:00までに当園に電話にてお申し込み下さい。

* 持ち物について

- ・事前説明の際にお渡しする資料に詳しく記されています。



◆ 地域活動事業

地域の方々との連携を図り、地域に根ざした保育所になることを目指し、地域活動に取り組みます。近隣の保育園、小学校、中学校や義肢装具サポートセンターとの交流も行っています。

◆ 子育て支援事業(子育てサロン)

地域の4歳未満のお子さんと保護者を対象に、交流と遊びの場(支援室)の提供や、身長体重測定、リトミックや制作などのイベントも行っています。栄養士・看護師などの専門家による相談も随時行います。

◆ 荒川区病児・病後児保育事業

当園は、病気や怪我の回復期におけるお子さんの病後児保育をしています。

* 対象となるお子さん

- ・ 荒川区在住で、医師が病後児保育を可能と認めた、幼稚園、保育園(認証保育所、家庭福祉員、定期利用保育、認可外保育所を含む)、認定こども園を利用している、満1才以上～就学前のお子さん。

* ご利用日時

- ・ 月曜日～土曜日 8:30～17:00
(園の行事・日・祝日・年末年始は除きます)
- ・ ご利用出来る日数 ひとつの病気・怪我で連続7日間

* 病後児保育料

- ・ 利用料一日 2,000円 ・ 給食、おやつ代 300円

* 登録について

- ・ 〈荒川区病後児保育事業利用登録申込書〉を提出して下さい。
(当園から区役所に提出します。)



* 利用方法について

- ・ かかりつけ医師の診察を受け、病後児保育室を利用するにあたり必要な診療情報提供書〈荒川区病児・病後児保育医師連絡票〉を入手して下さい。
 - * 荒川区内の医師会に加盟している病院は無料です。
- ・ 利用する前日の17:00までに電話で園に予約して下さい。
電話受付時間 8:30～17:00

* 必要書類

- ・ 荒川区病児・病後児保育事業利用申込書
- ・ 病後児保育医師連絡票(診療情報提供書)
- ・ 家庭との連絡票
- ・ 母子手帳
- ・ 与薬のある場合(お薬手帳 保険調剤明細書 薬剤情報提供書など)



※詳細は病後児保育利用のご案内に記載されています。

Ⅱ保護者の方へのお願い



1 登降園について

□ 登園前の家庭で

- 朝ごはんを、しっかり食べましょう。食べていないと思いきり遊べません。
- 朝の排泄を習慣づけましょう。
- 髪の毛の長いお子さんは結んで下さい。(飾りのないゴムを使用)
- 通園バックの中は清潔にし、忘れ物はないか確認しましょう。
保護者の方の私物は、通園バックに入れないで下さい。
- キーホルダーをかばんにつけたり、園で使用しない物は持たせないようお願いします。(かばんや衣服のポケットの中の確認もお願いします)
- 連絡帳の提出は、保育支援システム「コドモン」にて、8：45までに送信して下さい
- 登園は標準時間認定のお子さんは9：00までに、短時間認定のお子さんは9：10までに登園をお願いします。
- 急なお休みや通院などで遅れる場合は、必ず9：00までに保育支援システム「コドモン」または電話にて連絡をお願いします。

※ご連絡のない場合には9：20過ぎましたら確認のお電話をさせていただきます。

- 感染症予防対策として、前日発熱した時や、体調の悪い時は医師の診断を受け、医師の指示に従いましょう。無理せず回復を待ちましょう。
- 前もってお休みが分かっている時は、早めにお知らせ下さい。

□ 登園したら

- 事務所前のタブレット端末にて登降園時間の打刻をお願いします。
クラス名をタッチ → お子さんの名前をタッチ → 「打刻する」をタッチ
- 登園時に保育士がお子さんの健康状態の確認を行っています。登園の際には必ずお子さんを保育士のそばまで連れていき様子を伝えて下さい。

【お知らせ頂きたい事】

- ・通院した場合は、病名と症状。
- ・発熱・嘔吐・下痢・怪我の時。
- ・予防接種を受けた時。
- ・いつもと様子が違う時（機嫌、食欲、元気がない）
- ・ホクナリンテープ等身体にテープ類を貼っている時（名前をテープに記入）
- 園内は、はだしで過ごします。歩行が開始したお子さんは玄関で靴下を脱いで下さい。
- 事故防止の為、階段は必ず保護者の方と一緒に使用して下さい。

□送迎時のお願い

- 当園は、駐車場がありません。車での登降園はご遠慮下さい。
 - 自転車については、園の前のスペースは公道の為、駐輪禁止です。
登降園時のみ敷地内の白いフェンスに沿って駐輪をお願い致します。
 - ベビーカーは、指定の場所(園舎の壁沿い)に畳んで奥から置いて下さい。
 - 園内に入る際は、玄関での手指消毒と検温にご協力お願いします。
 - お子さんは、手洗いを済ませてから保育室に入ります。保護者様のご協力をお願いしています。
 - 園内に入った際は、廊下の掲示板を必ずご覧下さい。
 - お迎えの時間は、お知らせ頂いた時間をお願いします。お迎え時間やお迎えに来る方に変更のある場合は、必ず前もってお電話にてお知らせ下さい。
(お迎え時間が過ぎ、連絡のない場合は、確認のお電話をさせていただきます。)
- ※閉園時間（１９：１５）から３０分過ぎても、保護者の方と連絡が取れずお迎えに来られない場合は、警察へ連絡し警察による対応となりますので、ご承知おき下さい。

２ 保護者と保育園とのコミュニケーション

- 保育支援システム「コドモン」を使い、ご家庭との連携をとりながら保育をしていきます。
- 毎月の園だより・ぽかぽか日記(クラスだより)で園生活の様子や情報などをお知らせしています。
- 毎月の食育だよりで園の人気メニューのレシピや行事食、旬の食べ物などの紹介をします。
- 毎月の保健だよりで子ども達の健やかな育ちの為の情報をお知らせします。
- 年４回絵本だよりで、人気の絵本や園で親しんでいる絵本の紹介をします。

３ その他

- 保育料は、荒川区の規程により定められています。従って、保育料の納入は、荒川区役所となります。
- 保育料以外の集金は、集金袋をお渡ししますので直接当園にて必ず職員に手渡しでお支払いください。その場で現金の確認をさせていただきます。
- 住所変更、転勤、勤務先変更、家族の人員増減、氏名変更など入所申請書と異なった状況が生じた場合や退園が決まった場合は、速やかに当園までご連絡ください。提出していただく書類があります。

- 保険証と乳幼児医療証の写しを A4 サイズでコピーし、入園時に提出して下さい。（有効期限が切れた場合は、新しいものを提出して下さい。）
- 緊急の場合、緊急連絡先に電話連絡をさせていただきます。外出等で職場不在の場合、移動等で連絡先が変更の場合は、当園までご連絡下さい。
- 写真業者が入り、行事日常生活の写真を撮ることがあります。
- 保護者の皆様と保育内容を共有するため写真動画の配信や掲示を行っています。園内掲示物の写真撮影はご遠慮ください。
- 園内又は行事等で撮影した写真や動画を個人の SNS 等へ転載はしないで下さい。

◆ **個人情報の保護について**

- ・ 当園は、法人の就業規則や個人情報取扱規程に基づき、個人情報保護の規定を定めており、それに沿って個人情報を厳重に管理します。
- ・ 保育の提供に当たって職員が知り得た個人情報、秘密は、法令による場合を除くほか、保護者の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

◆ **ご意見・ご要望・ご相談等について**

保育園に対してのご意見、ご要望がありましたら、遠慮なくお伝えください。
（事務所前の「おひさま郵便ポスト」も活用下さい。）

◆ **苦情解決について**

窓口を設置し、解決にあたります。

受付責任者・・・主任

解決責任者・・・園長

当園は、保護者やお子さんの保育ニーズに即した保育目標を立て、利用者の方にご満足いただけるよう日々実践をしています。しかし、満足いただけない事柄や苦情が生じる場合があるかもしれません。そのような際は遠慮なく気軽にお話し下さい。苦情などの解決を適切に図るため、中立の立場にある第三者委員を設置し、苦情解決に努めております。



- * 第三者委員の方の電話番号は、玄関のおひさま郵便ポストに掲示してあります。

第三者委員 ・

・

◆ **虐待防止のための措置について**

- ・ 子どもへの虐待は、子どもの人権を著しく侵害し、その心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与えるとともに、将来の世代の育成にも懸念を及ぼす重大な人権侵害です。
- ・ 保育所における虐待防止対応マニュアルに基づき、子どもの心身に有害な影響を与えることのないよう職員は研修等を受け日々努めてまいります。
- ・ 虐待の早期発見に努め、虐待を受けたと思われるお子さんについて、子ども家庭総合センターに通告させていただきます。

Ⅲ健康管理（栄養）



1 食事について

- 「食育目標」・食べることが大好きな子
・食物に興味をもてる子
・命をいただくことに感謝して、挨拶ができる子

厚生労働省の「日本人の食事摂取基準 2020 年度版」を基に献立(昼食・おやつ)を作成しています。

- 豊かな食体験を通して、食の大切さや旬の食材と食文化の伝統を伝えていきます。
- 食べ物や食事に関心を持ち、正しい食習慣を身に付けられるような食育活動に取り組みます。
- 昼食は当園の厨房で調理した給食です。お子さんの発達に必要な栄養バランスのとれた内容や嗜好に配慮し季節感が感じられるような献立です。
- 主食は、栄養価が高くビタミンの豊富な胚芽米を使用しています。
(離乳食は、精白米を使用しています。)
- 午前おやつ、延長保育時の補食は、市販の物を使用しています。
- 献立表は、毎月保育支援システム「コドモン」にてお知らせしています。
献立内容を良く見てご家庭の食事と関係付けて下さい。
- 月齢・年齢に応じ、食事の基準量を提供し、離乳食は一人ひとりの発達に合った内容で提供します。
- 食具類は年齢により、個々の発達に応じたものを使用します。
- 毎日の昼食については、玄関正面のサンプルケースに展示します。
- 食物アレルギーをお持ちのお子さんについては、ご相談に応じます。
- 厚生労働省では、「初めての食材を保育園で食べることを避ける」よう推奨しています。離乳食が完了する頃までに献立に出てくる一通りの食材をご家庭で2回以上試していただくよう願っています。



IV健康管理（保健）



1 乳幼児の健康

- 朝元気に登園しても、急な発熱や嘔吐・下痢や感染症を疑う症状が出て集団生活が困難になることがあります。そのような場合、連絡を入れさせていただき、お迎えに来ていただくことがあります。
- アレルギー疾患により、特別な対応や配慮が必要な場合、医師による「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」をご提出下さい。面談を行い代替食への対応を行います。また、一年ごとに見直しをしていきます。
- 痙攣発作等の既往がある場合、所定の書類を提出して頂きます。
- 病気回復後の登園は、園での集団生活が可能な体調であるかどうかを見定めて登園ください。

*特に感染症の症状があった際は、他のお子さんに対する配慮をお願い致します。

2 子どもと薬



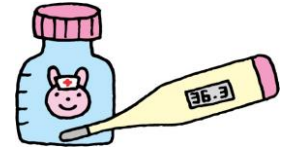
- 発熱
 - ・ 37.5℃以上（平熱も考慮し、発熱のめやすとする）あり、集団生活が難しいと思われる時は、保護者の方に連絡を致します。
 - ・ 発熱の症状だけでなく、食欲や機嫌などの状態を総合して判断します。
- 下痢・嘔吐
 - ・ 下痢、嘔吐の症状が、保育中に2回以上あり、集団生活が難しいと思われる時は、保護者の方に連絡をします。
 - ・ 症状が治まり普通食が食べられるようになってから登園して下さい。
 - ・ 感染する嘔吐・下痢がありますので、登園については医師と相談して下さい。

【下痢・嘔吐物・血液が付着した衣類の返却について】

- ・ 厚生労働省、保健所より感染予防の観点から、汚れた衣類は洗わず返却するよう指導を受けています。そのままお返しいたしますのでご理解ご協力のほどお願い致します。「ウイルス等が付着した衣類の消毒方法」について、保育支援システム「コドモン」資料室で紹介しています。
- 中耳炎
 - ・ 発熱、食欲不振、不機嫌、耳痛などがある時には連絡致します。
 - ・ 鼓膜切開をした当日はお休みが望ましいです。
- 急性結膜炎
 - ・ 目の充血・目やに・流涙・かゆみの症状が強い場合は、医師の診断を受けて下さい。

○ 薬について

- ・ 当園での与薬は、原則としてお受けできません。薬は朝、夕の2回にできな
いか、かかりつけ医にご相談下さい。医師の指示により、どうしても当園で
の与薬が必要な時は、園長・看護師にご相談ください。なお、薬を当園に預
ける際は「薬の連絡表」を記入し薬と一緒に保育士に手渡しして下さい。
- ・ 乾燥による皮膚疾患は、ご家庭での根気良いケアが大切です。朝夕皮膚を清
潔にした後に保湿剤を塗りましょう。



3 園児の健康診断と健康管理

○ 健康診断

- ・ 毎年2回（0歳は毎月）嘱託医により行います。

嘱託医…『こどもクリニック』 医師

〒116-003 荒川区南千住7-1-1

アクレスティ南千住医療モール3F

電話 03-5615-2525

- ・ 毎月1回、身体測定（身長、体重）を行います。

○ 歯科検診 毎年2回、担当歯科医により行います。

○ 眼科検診（4歳児対象）担当眼科医により行います。

4 怪我など緊急時の対応

- ・ 園では安全に配慮して保育をしていますが、思いがけない事故が発生する
ことがあります。園で事故が発生した場合は応急処置をし、速やかに保護者
にお知らせ致します。治療が必要と判断した怪我については、保護者の方の
了解を得て、保育園から通院します。状態によっては、保護者の同伴をお願い
する場合があります。



5 職員の健康管理

- ・ 全職員が、毎年1回の定期健康診断と毎月の腸内細菌検査を受けています。
職員は、日々の体調管理と園内の清掃、玩具の消毒を行い、安全で衛生的な
保育の提供に努めています。
- ・ インフルエンザが流行する前に、全職員が予防接種を受け、職員が感染源に
ならないよう、また、罹患しないよう努めています。
- ・ 感染症が発生した際は、ガイドラインに沿った施設や玩具の消毒を行い感染
拡大防止に努めます。

6 子どものかかりやすい主な感染症

- 感染症に罹患した場合は、下記証明書をご提出ください。

登 園 証 明 書

様式1

保護者の方へ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について主治医による登園証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

医療機関の方へ

証明書料につきましては荒川区医師会との申し合わせにより無料となっております。診察料は通常診療（健康保険）扱いです。なお、荒川区医師会所属医療機関以外での証明書料につきましてはこの限りではありません。

保育園・こども園

年 組

氏名

生年月日 平成・令和 年 月 日

上記の者は、すでに症状が回復し「登園のめやす」に基づき集団生活に支障がない状態になったので登園可能と考えます。

令和 年 月 日

医療機関：

医師氏名：

印

○印	病名	登校（園）のめやす
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過してから
	風しん	発しんが消失してから
	水痘（水ぼうそう）	すべての発しんが痂皮化してから
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
	咽頭結膜熱（アデノウイルス感染症）	主な症状が消え2日経過してから
	流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
	百日咳	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること （抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う）
	腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111等）	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
	急性細気管支炎（RSウイルス感染等）	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
	伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと
	突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
	带状疱疹	すべての発しんが痂皮化してから
	伝染性膿痂疹	皮疹が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できること
	その他（ ）	

厚生労働省「保育園における感染症ガイドライン」より

- 上記感染症の他、嘔吐下痢などの胃腸症状で医療機関を受診した場合も証明書が必要です。

インフルエンザ診断・再登園日証明書 (保育園・こども園・幼稚園用)

・保護者の方へ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行を出来るだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、インフルエンザについては、主治医による「インフルエンザ診断・再登園日証明書」の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、こどもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮下さい。

・医療機関の方へ

令和5年1月より、医療機関の負担軽減並びに保護者・子どもの利便性を考え、季節性インフルエンザに限り従来の「登園証明書」から「インフルエンザ診断・再登園日証明書」に変更になりました。

本証明書料につきましては、荒川区医師会との申し合わせにより無料となっております。

診察料は通常診療（保険診療）扱いです。

なお、荒川区医師会所属医療機関以外での医療機関の本証明書料につきましてはこの限りではありません。

保育園・こども園・幼稚園

組

氏 名

生年月日

年 月 日

上記の者は、下記の通りインフルエンザに罹患しています。

・インフルエンザ抗原検査 あり（検査日： / ） なし（臨床診断による）

年 月 日

医療機関

医師氏名

印

発症日・再登園可能日



発症日	1	2	3	4	5	6	7	8	9
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/

登園の目安は、① 発症日翌日から5日間経過していること

② 解熱日翌日から幼児（乳幼児）にあつては3日経過していること

の両方を満たす必要があります。

解熱日 年 月 日（保護者の方が記載して下さい。）

再登園日 年 月 日（保護者の方が記載して下さい。）

新型コロナウイルス感染症 診断・再登園日証明書 (保育園・こども園・幼稚園用)

・保護者の方へ

保育所・幼稚園等は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行を出来るだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、新型コロナウイルス感染症については、主治医による「新型コロナウイルス感染症診断・再登園日証明書」の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、こどもの健康回復状態が、集団での生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮下さい。

・医療機関の方へ

令和 5 年 5 月 8 日より、新型コロナウイルス感染症が「2 類相当」から「5 類」へ移行することに伴い、「新型コロナウイルス感染症 診断・再登園日証明書」を発行いただくこととなりました。

本証明書料につきましては、荒川区医師会との申し合わせにより無料となっております。

診察料は通常診療（保険診療）扱いです。

なお、荒川区医師会所属医療機関以外での医療機関の本証明書料につきましてはこの限りではありません。

保育園・ 幼稚園・こども園	組
氏名	生年月日 年 月 日

上記の者は、下記の通り新型コロナウイルス感染症に罹患しています。

新型コロナウイルス感染症 あり（検査日： / ） なし（臨床診断による）
 抗原検査・PCR検査

年 月 日

医療機関

医師氏名

印

発症日・再登園可能日

発症日・再登園可能日		↓								
	発症日	1	2	3	4	5	6	7	8	9
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

登園再開の目安は、① 発症日翌日から 5 日間経過していること
 ② 症状が軽快してから 1 日経過していること
 の両方を満たす必要があります。

症状軽快日 年 月 日（保護者の方が記載して下さい。）

再登園日 年 月 日（保護者の方が記載して下さい。）

※以上、治癒報告の用紙 3 種は、荒川区のホームページからダウンロードできます。また、荒川区医師会所属医療機関より証明書を受けご提出ください。

V安全管理

1 誤嚥・窒息防止

☐ 遠足等でのお弁当持参時の配慮

- ・厚生労働省のガイドラインに基づき、のどに詰まりやすい食材に配慮しています。特にプチトマト、カップゼリー、ぶどう等は誤嚥を防ぐために給食で使用していません。家庭からのお弁当をお願いする際は、球体のままでなく1/4にカットするなどのご配慮をお願いいたします。

2 災害から守るために

☐ 消防計画 令和3年11月2日 届出済

☐ 防火管理者 島尾 公剛（資格：甲種防火管理者）

☐ 安全計画

- ・お子さんの安全確保のため、安全に関する事項についての計画を策定しています。（事項とは、安全点検・安全指導・訓練・研修・再発防止の徹底・安全確保に向けた取組等）

☐ 避難訓練

- ・火災、地震等の非常災害に備え、消防計画に基づき、避難訓練年間計画を作成し、毎月1回以上の避難訓練を実施しています。
- ・消防署立会のもと、年1回消防訓練を実施しています。消防訓練は、職員の通報訓練・消火訓練等を行う総合的訓練です。
- ・9月1日の防災訓練は、地域機関と合同での実施をしています。

☐ 防災設備

- ・自動火災探知機、煙感知器、誘導灯、消火器を備えています。避難滑り台、垂直式避難袋を設置しています。

3 災害時の避難場所

☐ 大地震が起きたら

- ・一旦、身近で安全な場所に待機します。
- ・揺れがおさまったら、保育士の指示に従って防災頭巾をかぶり安全な場所に避難します。
- ・園児は保護者のお迎えを待ちます。
- ・保護者の方はできるだけ早くお迎えに来てください。
- ・引き渡し場所は、当園となります。
- ・発生後の状況によっては当園から避難することもあります。

- * 災害用伝言ダイヤル「171」や保育支援システム「コドモン」を活用し、お子さんの状況と避難場所をお知らせします。保護者の方のお迎えが困難な場合は、緊急連絡カードに記載されている方への引き渡しが可能です。（その際は、身分証明書の提示をお願いすることもあります。）



【災害時の避難場所】

第1 避難場所 南千住駅前保育所

第2 避難場所 JR 変電所 *水害時や火災時(風向き等により)、義肢装具サポートセンターも避難場所となります。

第3 避難場所 第三瑞光小学校または汐入公園



4 事故防止、安全対策、防犯について

- ・ 犯罪や事故から守る為に、必ず責任の持てる大人の方が付き添って下さい。
 - ・ 安全対策として、侵入しようとする不審者に対しての侵入経路の遮断方法やお子さんを安全な場所へ避難させる経路等の確認を目的に、サポートセンター職員の協力を得て不審者対応訓練を実施しています。
 - ・ 玄関の自動扉はオートロックになっております。インターホンを押し、モニターに顔が映る位置からクラスと名前を言って下さい。確認後、解錠致します。
 - ・ 防犯カメラは、テレビモニターで確認をしています。
 - ・ 土曜日を除く夕方は、午後5時より門の前に、安全見守り員の方が、不審者対策と安全確保の為にいられます。
 - ・ 門扉や玄関、保育室の扉の開閉は必ず大人の方がするようにお願いします。
 - ・ 門からの飛び出しに注意し、大人より先にお子さんを門より出さないようにお願い致します。
- ※ 事故防止のため、施設内であっても、登園時保育士に引き渡す前と降園時保育士からの引き渡し後は、保護者の方はお子さまから目を離さないでください。

5 散歩時の安全について

- ・ お散歩ルートマップを作成し、散歩経路や目的地における危険個所の確認を行っています。
- ・ 出発前には、チェックリストに添って散歩時における留意事項を確認しています。
※非常時に備え「警報ブザー」「携帯電話」を持参しています。
- ・ その他、法人による事故防止指針に基づき安全管理を行っています。

【主な散歩先】

防災広場、リバーハープ公園、天王素戔(すさのお)神社、天皇公園、七丁目公園、汐入公園、瑞光橋公園、南千住六丁目児童遊園、若葉児童遊園、サポートセンター屋上



VI保育内容

1 年間行事

一般的に行われる年中行事は、保育内容と深い繋がりががあります。当園が1年間を通して取り組む主な年間行事は次のとおりです。



実施月	行事	実施月	行事
4月	入園式 進級式	10月	ファミリーデー・バス遠足 (3、4、5歳児) ハロウィン
5月	こどもの日の集い	11月	七五三の集い 消防訓練 ふれあい会 (0～2歳児)
6月		12月	お楽しみ会 (5歳児) クリスマス会
7月	七夕の集い おひさまっこ夏祭り	1月	保育参観 (3、4、5歳児)
8月		2月	節分の集い お店屋さんごっこ
9月	防災訓練 (引き渡し訓練) 不審者対応訓練	3月	ひな祭りの集い お別れ遠足 (5歳児) お別れ会 卒園式 (5歳児)
*誕生会、身体測定、避難訓練、消火訓練は毎月1回行います。 *保育参加月間(9・11月)をもうけ、保護者の方のご都合の良い日にご参加頂いています。 *懇談会は年2回実施しています。 *個人面談は年2回(0歳児は年1回)実施しています。			



※ 上記日程は2023年度実施した内容です。次年度は、変更となる場合もあります。



2 保育園の一日 「デイリープログラム」

	0歳児クラス	1.2歳児クラス	3.4.5歳児クラス
7:15	・開園 合同保育	・開園 合同保育	・開園 合同保育
8:30	・順次登園 視診 検温 おむつ替え	・順次登園 視診 検温  排泄・おむつ替え	・順次登園 視診 排泄 
9:20	・おやつ (後期食から)	・おやつ	朝の会 
10:00	・遊び 午前睡 おむつ替え	・戸外遊び 室内遊び	・戸外遊び 室内遊び 体操(月2回) リトミック(年15回) 生け花(月1回5歳児)
11:00	・離乳食 ・昼食 	排泄・おむつ替え	排泄
12:00	おむつ替え ・お昼寝	・昼食 排泄・おむつ替え	・昼食 
13:00		・お昼寝	排泄 ・お昼寝
15:00	・目覚め おむつ替え ・おやつ	・目覚め 排泄・おむつ替え ・おやつ	・目覚め 排泄 ・おやつ
16:00	・順次降園  おむつ替え	・順次降園 排泄・おむつ替え	・順次降園 排泄 
18:16	・延長保育(1歳～) ・おやつ	・延長保育 ・おやつ	・延長保育 ・おやつ
19:15	・閉園	・閉園	・閉園

0歳児は、一人ひとりに合わせて、授乳・食事・睡眠・おむつ替えを行います。

3 発達と配慮

0歳児

誕生後、母胎内から外界への急激な環境の変化に適応し、著しい発達が見られます。首がすわり、手足の動きが活発になり、その後、寝返りや、腹ばいなどの全身の動きが見られます。情緒面では、泣く、笑うなどの表情の変化や喃語などで自分の欲求を表現し、これに応えてもらえる特定の大人との間に情緒的な絆が形成されていきます。更に座る、はう、立つ、つたい歩き等の全身発達に伴い手指を自由に使い、周囲の人や物に興味を示し、探索活動も活発になります。食事は、離乳食から幼児食へ徐々に移行を進めています。一人ひとりが安心して過ごせるようにゆったりとした家庭的な温かい保育を心がけ丁寧に成長を見守っています。



1歳児

安心できる環境のもとで、気に入った遊びを見つけて一人遊びを楽しめるようになります。そして、遊びの世界に入ってきた友だちを意識するようになり友だちとの関わりが広がります。保育士も一緒にわくわくドキドキ感を共有しながら保育するよう心がけています。また、自我の育ちの表れとして、自己主張をするようになり、玩具を取り合ったりする姿が見られる時期になります。一人ひとりの気持ちを受け止め、思いを代弁しながら気持ちが満たされるまで見守ります。

食事面では、咀嚼機能の発達を促しながらスプーンやフォークを使って楽しんで食べられるように一人ひとりの成長を、細やかに見守っています。また、トイレに興味を示した頃から、家庭との連携をとりながら、無理せずにトイレトレーニングを進めています。自分でやりたいという気持ちを大切に、のびのびと温かい保育を心がけています。



2歳児

歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動機能や、ボタンの留め外しなど指先の機能が発達します。それに伴い、食事や衣服の着脱など身の回りのことを自分でしようとする気持ちも育ってきます。また、排泄の自立のための身体的機能も整ってきます。この頃から本格的なトイレトレーニングが始まります。

会話が成立し始め言葉でのやりとりを通して、保育士や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようになります。その反面自分の意思や欲求が強くなり、周囲の友だちとのトラブルも頻繁に起きる時期になります。保育士が仲立ちとなり双方の気持ちを大切に受け止め、相手の気持ちも知らせるように努めています。

これらの事をふまえて、日常生活において、自らしようとする気持ちを大切にしながら基本的な生活習慣が身につくよう進めています。そして、家庭との連携も重要になってきますので保護者の方のご協力を受けながら共に子育てをしていきます。

3 歳児

基本的な運動機能が発達すると共に、食事、排泄、衣類の着脱など、ほぼ自立できるようになります。遊びや活動では、象徴機能や観察力を発揮して、つもり遊びや見立て遊びに発展性が見られるようになります。意図をもって予想し、それに向かって期待を持って行動する姿も見られるようになります。また、困難なことにも挑戦しようとする気持ちも芽生えてきますので、「やってみたい」から「やってみよう」そして自信に繋がる過程を大切に保育を目指します。様々なことに意欲を持ち活発に活動するので、安全に遊べるようルールや約束事も知らせながら保育をしています。まずは、進級し保育室も変わることから不安にならないよう一人ひとりの心に寄り添った保育を進めていきます。



4 歳児

友だち同士の関わりを楽しみながら、活動や遊びに意欲的に取り組むことができるようになります。また、健康安全に必要な、習慣や態度が身につき始め、自分で考えて行動しようとしめます。色々な場面で自分の考えを相手に伝え、子ども同士で話し合う姿も見られます。意見のすれ違いが起きることもありますが、譲り合う心、一緒に行うことの楽しさに気付くことも大切です。その様な子ども達の姿を見守る保育を心がけています。表現の面では、想像力が豊かになり、感じたこと考えたことなどをイメージしながら色々な素材を使い表現するようになります。子ども達の意見や発想を大切にしながら、集団で成し遂げる楽しさを知らせる保育を進めていきます。



5 歳児

これまでの経験から、予想などの見通しを立てる力が育ち、自信もつき心身共に力強く意欲的になってきます。思考能力や認識力の高まりと共に、自然事象や文字、数などへの興味関心も深まっています。遊びを発展させるために、役割分担をし、互いに協力し合ってみたり、友だちを思いやってみたりする姿が見られるようになります。これまでに育ってきた力を、遊びを通して、総合的に発揮できるような環境を整え保育をしています。

食育では、食物を育て収穫体験を通して食への興味関心、命をいただき食するということの大切さを伝えるよう努めています。また、地域の人たちとの交流を持ち、人の優しさに触れることで、親しみや感謝の心をもって行動できる子どもに育つよう保育を進めています。

異年齢保育

3 歳児から 5 歳児の子ども達が一緒に生活する環境を設けています。身の回りの事やクラスの事を 5 歳児が 3 歳児に丁寧に教えてあげられるようにペアを組んでいます。子ども同士の関わりの中で、お互いの多様な個性を認め合っていける異年齢集団での生活を基本とし、年齢の枠を超えた友達からの刺激を受け合い、自分らしさを発揮しながら自律心と社会性を育む遊びの環境を整えています。

Ⅶ 持ち物について

1 【0歳児】

(持ち物) すべての物に油性マジック等を用い、ひらがなでハッキリ記名をして下さい。

*枚数は参考です。一人ひとりの体調や成長に応じて増減させて下さい。

毎日 持つて くる	通園バック	・補充の物を入れ、帰りは汚れ物を入れて帰ります。	
	汚れ物入れ(大)エコバック等	エコバックは、着替えた衣服などを入れます。毎日持ち帰ります。	
	食食用エプロンとガーゼ	1～3組	おやつが開始すると毎日3枚使用します。
	フェイスタオル 80cm×30cm位のサイズ	1枚	おむつを替えるときに使用します。 毎日持ち帰り、洗濯をお願いします。
園に 保管し 補充す る物	紙おむつ	20枚	1枚ずつ、おしりの面に大きく名前を書いて下さい。 紙おむつの枚数は、常時20枚ご用意下さい。 (少なくなったら担任よりお知らせします)
	おしりナップ	2パック	ケースに入れず、乾燥しないようフタの部分をつけてください。名前を書いて下さい。
	ガーゼハンカチ	3枚以上	口の周りを拭いたり、授乳の際に使用したりします。
	着替え上下・肌着 スタイ(必要に応じて) *スカート不可	4組以上	成長に応じて上下別の衣服をご用意下さい。 汚れて持ち帰った枚数分の補充をお願いします。 肌着…綿などの通気性の肌触りの良いもの。長袖タイプや裏起毛の物は冬でも使用しません。立てるようになったら股下のない物。
	汚れ物入れ (大)ビニール袋10枚	水洗いした物や排泄等で汚れた物を入れますので大きめの物をご用意ください。(おむつと一緒に園に保管します。1枚ずつ記名)	
毎週 持ち帰 り	カラー帽	・園で用意します。週末持ち帰ります洗濯をお願いします。	
	お昼寝用布団(園でリース) 4月～11月頃 各1枚 ・バスタオルとタオルケット 11月頃～3月 各1枚 ・バスタオルとブランケット	・敷布団にバスタオルを敷きます。(大きめのサイズ) ・掛けは、お子様の身体を覆うことが出来るハーフサイズの物 ・バスタオルとタオルケット(掛け)は、 <u>毎週金曜日に持ち帰ります。洗濯済みの物を月曜日忘れずにお持ち下さい。</u> ※敷布団サイズ(130cm×70cm)にあったバスタオル	
	敷布団カバー	・園で敷布団と一緒にレンタルしています。 ・月末に持ち帰りましたら洗濯し翌登園日にお持ち下さい。 ※敷布団は年4回業者が新しい布団に交換します。	
月末 持ち帰 り	避難靴(散歩用)	・月末に持ち帰ります。洗いとサイズの確認をお願いします。 *歩行を開始し、必要になったらお声掛けします。	
	散歩用上着	・上着は、動きやすくフードのない物	
園保 管	お便り袋(園で購入)	お手紙等の配布物を入れて持ち帰ります。 持ち帰りましたら翌登園日に空のお便り袋をお持ち下さい。	
	哺乳瓶・乳首	・一人ひとりに合わせて持ってきていただきます。	
	防災頭巾	園で用意します。	

○保育支援システム「コドモン」連絡帳…毎日、食事、睡眠、体温、お迎え時間、家庭での様子等を打ち込み、毎朝8:45までに送信して下さい。(持ち物について詳しくは24ページをご覧ください。)

2 【1・2歳児】

すべての持ち物に油性マジック(消えないもの)等で、ひらがなでハッキリ記名をして下さい。

*枚数は参考です。一人ひとりの体調や成長に応じて増減させて下さい。

毎日持ってくる物	通園バック	・補充の物を入れ、帰りは汚れ物を入れて帰ります。	
	汚れ物入れ (大) エコバック等	エコバックは、着替えた衣服などを入れます。毎日持ち帰ります。	
	食事用エプロンとガーゼ	3組(1歳児) 1組(2歳児)	おやつでも使用します。食べこぼし等が少なくなりましたら枚数を減らします。
	汗ふき(体拭き)タオル	1枚	着替えと一緒にに入れて下さい。80cm×30cm位のサイズ
園に保管し補充する物	紙おむつ	20枚	1枚ずつ、おしりの面に大きく名前を書いて下さい。 紙おむつの枚数は、常時20枚ご用意下さい。 (少なくなったら担任よりお知らせします)
	パンツ(2歳児クラス)	3～5枚	必要に応じてご用意ください。(使用開始に関しては、担任よりお知らせ致します。)
	おしりナップ	2パック	ケースに入れず、乾燥しないようフタの部分をつけてください。名前を書いて下さい。
	着替え上下・肌着 ※スカート、ワンピース、 チェニック不可	4組	上下別の衣服をご用意下さい。 汚れて持ち帰った枚数分の補充をお願いします。 肌着…綿などの通気性の肌触りの良いもの。長袖タイプや裏起毛の物は、冬でも使用しません。
	汚れ物入れ (大) ビニール袋 10枚	水洗いした物や排泄等で汚れた物を入れますので大きめの物をご用意ください。(おむつと一緒に園に保管します。1枚ずつ記名)	
毎週持帰り	カラー帽	・園で用意します。週末持ち帰ります洗濯をお願いします。	
	お昼寝用布団(園でリース) 4月～11月頃 各1枚 ・バスタオルとタオルケット 11月頃～3月 各1枚 ・バスタオルとブランケット	・敷布団にバスタオルを敷きます。(大きめのサイズ) ・掛けは、お子様の身体を覆うことが出来るハーフサイズのもの ・バスタオルとタオルケット(掛け)は、 <u>毎週金曜日に持ち帰ります。洗濯済みの物を月曜日忘れずにお持ち下さい。</u> ※敷布団サイズ(130cm×70cm)にあったバスタオル	
月末持帰り	敷布団カバー	・園で敷布団と一緒にレンタルしています。 ・月末に持ち帰りましたら洗濯し翌登園日にお持ち下さい。は、 ※敷布団は年4回業者が新しい布団に交換します。	
	避難靴(散歩用)	・月末に持ち帰ります。洗いとサイズの確認をお願いします。	
	散歩用上着	・上着は、動きやすくフードのない物	
園保管	お便り袋(園で購入)	お手紙等の配布物を入れて持ち帰ります。 持ち帰りましたら翌日空のお便り袋をお持ち下さい。	
	防災頭巾	園で用意します。	

○保育支援システム「コドモン」連絡帳…毎日、食事、睡眠、体温、お迎え時間、家庭での様子等を打ち込み、毎朝8:45までに送信して下さい。

(持ち物について詳しくは24ページをご覧ください。)

3 【3～5 歳児】

すべてのものに油性マジック(消えないもの)等を用い、ひらがなでハッキリ記名をして下さい。

※着替えと汚れ物が区別できるように、「きがえ」と明記した袋に着替えを入れて下さい。

※枚数は参考です。一人ひとりの体調や成長に合わせて増減させて下さい。

※保育園生活では華美な服や靴は不向きです。動きやすい物の着用をお願いします。

(伸縮が悪い生地は、子ども達の活発な動きを妨げ、汗も吸い取りにくいので不向きです。)

毎日持つてくる物	通園バックと水筒	リュック(サイズ (高さ 33 cm×幅 27 cm×マチ 13 cm以上) 水筒(直接飲めるタイプの物)。水か茶を入れてください。	
	エコバック	エコバックは、着替えた衣服等汚れ物を入れます。毎日持ち帰ります。	
	汚れ物入れ (大) ビニール袋 3 枚	3 枚	水洗いした物や排泄等で汚れた物を入れますので大きめの物をご用意ください。
	手拭きタオル	1 枚	子どもが、毎朝フックに掛けます。
	汗ふき(体拭き)タオル	1 枚	着替えと一緒に入れて下さい。80 cm×30 cm位のサイズ
園に保管し補充する物	パンツ	3 枚以上	トイレトレーニング中のお子様は多めにご用意ください
	紙おむつ	必要枚数	必要と思われる場合はお持ち下さい。おしりの面に大きく記名。
	肌着 (下着)	3 枚以上	汗を吸いやすい、綿素材の物(裏起毛は不向き)。 通年半袖かタンクトップ。
	上着	3 枚以上	半袖、長袖Tシャツ、トレーナー等季節に合わせた物。
	ズボン(スカート不可)	3 枚以上	膝が隠れる丈の物。
	靴下	1 組	履き替え用 1 組の靴下をご用意ください。
毎週持ち帰り	カラー帽	・園で用意します。週末持ち帰ります洗濯をお願いします。	
	お昼寝用寝具 4 月～11 月頃 各 1 枚 ・シーツとタオルケット 11 月頃～3 月 各 1 枚 ・シーツとブランケット	※お昼寝は、コットベット(サイズ 132×56×12)を使用します。 ※ <u>シーツとタオルケット 1 セットは、園の物をお貸しします。</u> 洗い替えにご利用ください。 ・コットベット用シーツは、資料を参考に四隅をゴムで留めるとズレ防止になります。(バスタオル等の利用も可) ・掛けは、お子様の身体を覆うことが出来るハーフサイズのもの ・ <u>毎週金曜日に持ち帰ります。洗濯済みの物を月曜日忘れずにお持ちください。</u>	
	おねしょシート (防水)	※担任と相談しお持ち下さい。	
月末持ち帰り	避難靴と靴袋 (散歩靴)	1 組	月末に持ち帰り、洗いとサイズの確認をお願いします。 靴袋は、靴を出し入れのしやすい物にして下さい。
	散歩用上着	・上着は、動きやすくフードのない物	
園保管	お便り袋 (園で購入)	常にリュックの中に入れておいて下さい。 持ち帰りましたら翌登園日に空のお便り袋をお持ち下さい。	
	防災頭巾	個人用をご用意ください。※図を参照	

○保育支援システム「コドモン」連絡帳…毎日、体温、お迎え時間を記入して下さい。

家庭での様子は、伝えたい事柄がある時に記入して下さい。毎朝 8 : 45 までに送信して下さい。園からの連絡は毎週 1 回程度となります。

(持ち物について詳しくは 25～26 ページをご覧ください。)

4 その他

□ 衣類について

- ・ 子どもは、新陳代謝が盛んで体熱の発生量が大人に比べて高いため、一年を通じて薄着を心掛けて下さい。
- ・ お子さんが自分で着脱しやすく、また動きやすいものにしましょう。
- ・ ズボンの裾が長すぎる物は、転倒や事故に繋がるので丈の調節をして下さい。
- ・ フード、紐がついている衣類は引っかかり首がしめる危険があるので園では着用できません。

□ 名前記入

- ・ 持ち物はおむつ、下着、靴下、靴など小さい物にもすべて、はっきりと油性マジック（消えないもの）等で名前を書いて下さい。消えたらすぐに書き足すようお願い致します。（ひらがなで記入）

□ 防災ずきん（防災のもの）

- ・ 0～2歳児用の防災ずきんは、なかなか市販されていないため園で準備します。
- ・ 3歳児からは、個人用をご用意下さい。
- ・ 持ち帰った際は、サイズの調節や伸びたゴムの修理をお願い致します。



□ 避難靴

- ・ 0歳児は、歩行が開始したら使用します。
- ・ うみぐみは、玄関から出て登園時の靴で散歩する場合があります。歩きやすい靴で登園しましょう。

※持ち帰った際は、サイズの確認をして下さい。

□ カラー帽子について

- ・ 園で用意します。通年個人で使用しますので、週末に持ち帰りましたら、洗濯をしてお持ち下さい。（洗濯ネットに入れて洗い、乾燥機にはかけないで下さい。また、ほつれや伸びたゴム等の修繕にご協力ください。）

□ お昼寝用布団について

- ・ 0～2歳児は、園でレンタルした布団を使用します。
※敷布団サイズ・・・130 cm×70 cm（年4回業者が新しい布団に交換します。）
- ・ 3～5歳児は、コットベットを使用します。
- ・ 全学年、枕は使用しません。
- ・ 冬はブランケット、夏はタオルケットをご用意ください。（ハーフサイズ）
- ・ 持ち帰ったシーツ等の洗濯をお願いします。翌登園日にお持ちください。



肌着
オールシーズン



上着(春・秋)…薄手の長袖 T シャツ



ズボン



上着(夏)…T シャツ等



食事用エプロン
0～2 歳児



上着(冬)…トレーナー等



ママバックのサイズ 0～2 歳児

※参考 市販の物可
着替えや汚れ物が入る大きさ

お散歩セット



3 5 CM 位

マチ
1 0 CM 位

横 4 5 CM 位

手拭きタオル 3歳児以上



※市販の物可。

タオル掛けにかけられるように、角に紐の付いたもの
見えやすい上部に名前を付けて下さい。

通園バック・水筒 3歳児以上

【リュック型】※参考 市販の物可。着替えや汚れ物が入り子どもが背負えるサイズ



(高さ 33 cm×幅 27 cm×マチ 13 cm以上)

サイドにポケットがある物が好ましい

【水筒】※直接飲めるタイプの物



400～500 ml位サイズ、
紐付き(登降園時はリュックに入れて下さい)

- ・毎日、水かお茶を入れて下さい。
- ・不足した時は、園で補充します。

避難靴用袋 3歳児以上



※市販の物可

避難時にも使用しますので、出し入れしやすい、両方の靴が並んで入れられるサイズの物

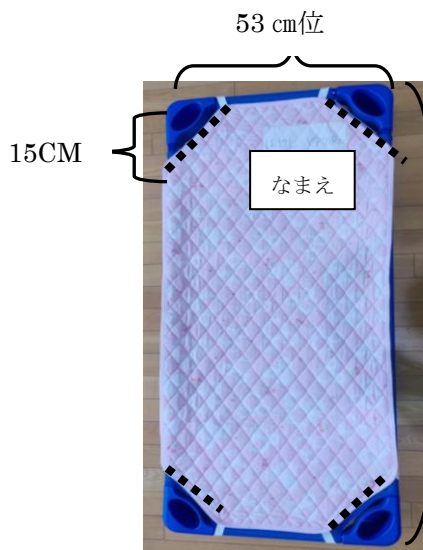
コットベット用シート 3歳児以上

◎市販の物もありますので、ご利用ください。

※参考【コットベット用シートの作り方】

(コットベットサイズは、132×56×13 cm)

下記の様に四隅にゴムを付けることで、コットベットに固定できます。



*表示のサイズは出来上がりサイズです。



白ゴム 幅 2 cm～2.5 cm位
長さ 47 cm位×4 本

130CM

*布の四隅の三角部分を.....の線で後ろに織り込み白ゴムを通す。(白ゴムは、コットベットの脚に通してシートを固定します。)

*名前は、ひらがなでハッキリと書いて、縫い付けて下さい。



防災頭巾 3歳児以上



おひさま保育園
おひさまたろう



*防災頭巾は保育園に常備。

・市販のもので防災のもの。

① 表のサイドの上部にひらがなで名前を大きく縫い付けて下さい。

② 下記の項目を布に書いて内側に縫い付けて下さい。

③ あご紐はお子さんに合わせて下さい

2・児童名(漢字)

(血液型)

・保護者名

・住所

・電話

20 CM

15 CM